

## 富士大学研究者情報

経済学部経営情報学科

教授

吉田 信一

よしだ しんいち

### 研究者基本情報

生 年	昭和28 (1953) 年
最終学歴	東京国際大学大学院商学研究科博士課程単位取得退学
取得学位	商学修士 博士 (商学)
学位取得年月	昭和63 (1988) 年3月 平成7 (1995) 年3月
出身地	東京都
専門分野	経営管理、経営倫理
担当科目	大学院：経営組織特論、経営倫理特論、演習Ⅰ、演習Ⅱ 学部：企業文化論、経営組織論、情報倫理、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ
所属学会	実践経営学会、日本労務学会、日本経営学会
長期研究テーマ	社会科学、特に経営学・経済学と倫理学との関係についての考察。 経営学の概念基盤についての考察。
短期研究テーマ	経営管理の諸問題と倫理上の問題を明らかにする。 経営における倫理の構築方法についての考察。
1年以内に発表予定の研究業績	著作『経営倫理における具体的な構築をめぐる(仮題)』の刊行を予定する

### 研究業績 (2018年3月末日現在)

#### 【著書】

1	『実践経営学研究 ―チャート式実践経営― 』 (共) S B B 経営センター、1990年10月、718頁。
2	『ホスピタリティとフィランソロピー ―産業社会の新しい潮流― 』 (共) 税務経理協会、1994年9月、183-196頁。
3	『経営理論の構築 ―「倫理」に従って展開― 』 (単) 宮下印刷株式会社 (自費出版)、1995年9月。
4	『経営・経済の一般理論をトータルに理解しよう。第10版』 (共) 時潮社、1996年4月、31-40頁。
5	『Business Ethics』 (単) 時潮社、2001年3月。

6	『最新現代人事労務全集 第5巻 人材育成・開発システム』(共)エムシーコーポレーション、2002年1月。
7	『実践経営辞典』(共)桜門書房、2006年7月。

【論文】

1	「社会責任論と社会呼応論についての試論 —Business Ethicsに至る理論考察—」『実践経営』第12巻第1号、1989年7月、38-46頁。
2	「企業倫理 (Business Ethics) と組織文化 (Organizational Culture) に関する検証」『実践経営』第12巻第2号、1989年12月、70-77頁。
3	「Business Ethicsにおける事例研究の有効性と方向について」『経営教育年報』第9号、1990年6月、94-97頁。
4	「Business Ethics (企業倫理) と計画 (戦略形成) の問題 —R. E. FreemanとD. R. Gilbert, jr.の『戦略』に対する問題意識を手掛かりにして—」『実践経営』第13巻第1号、1990年9月、53-69頁。
5	「倫理論と経営における計画 (意思決定) をめぐり—考察」『実践経営』第13巻第2号、1990年12月、125-134頁。
6	「経営の原理の研究 —社会責任とBusiness Ethicsの展開—」『商学研究』創刊号、1991年2月、37-53頁。
7	「経営理論における個別理論の展開 —合目的論に基づくシステム理論、功利主義の考察を中心にして—」『実践経営』第14巻第2号、1992年10月、47-80頁。
8	「企業の社会的貢献に関する実証的研究」(共)『実践経営』第14巻第2号、1992年10月、43-46頁。
9	「事例研究法におけるBusiness Ethics：経営教育のためのアプローチ」『七尾論叢』第5号、1993年3月、67-111頁。
10	「新たな会計システムの構築に向けて」『実践経営』第15巻第1・2号、1993年4月、41-56頁。
11	「モデルしてのBusiness Ethics」『実践経営』第15巻第1・2号、1993年4月、99-110頁。
12	「二つの時代のBusiness Ethics」『七尾論叢』第6号、1994年3月、135-157頁。
13	「合目的論・システム・モデル：経営学の視点からの考察」『七尾論叢』第7号、1994年12月、81-107頁。
14	「企業犯罪：国際信用商業銀行 (The bank of Credit and Commerce International) の事例及び経営学からの考察」『七尾論叢』第8号、1995年3月、63-121頁。
15	「経営学という学問領域 —ヘンリー・ミンツバーグの新しい著作を手掛かりにして、あるいは研究者であることの自己確認・意味づけとして—」『七尾論叢』第9号、1995年12月、31-50頁。
16	「経営学 (経営理論) における『価値 (価値判断)』と『事実 (科学論)』に関する諸問題—予備的考察—」『七尾論叢』第10号、1996年3月、47-76頁。
17	「経営戦略論の再考察：経営理論の総括と最近の動向」『七尾論叢』第11号、1996年11月、39-69頁。

18	「計画の意義・特質・意思決定と若干の問題」『七尾論叢』第12号、1997年3月、43-58頁。
19	「経営学・経営理論における権力」『七尾論叢』第13号、1997年12月、43-58頁。
20	「リーダーシップ論に対する考察」『七尾論叢』第14号、1998年3月、1-20頁。
21	「組織と内部告発」『関西実践経営』第18号、2000年5月、1-22頁。
22	「Business Ethicsにおける問題点の再考察」『実践経営』第37号、2000年5月、123-129頁。
23	「組織における忠誠心の考察」『日本労務学会第32回全国大会研究報告集』 2002年6月、265-270頁。
24	「組織における責任について－経営学における責任、職務、権限・権威についての一考察」『富士大学紀要』第35巻第2号(第64号)、2003年3月、1-21頁。
25	「ジャネット・P・ニア(Near, J.P.)とマルシア・P・マイセリ(Miceli, M.P.)の学問業績：＜内部告発＞を研究対象とした研究者を知るために」『関西実践経営』第25号、2003年9月、95-106頁。
26	「統計的な手法と日本における『調査』に対する批判」『富士大学紀要』第38巻第1・2合併号(第69号)、2006年3月、123-131頁。

【その他の執筆】

1	「1920年代及び1960年代以降のBusiness Ethicsの考察——教育，企業，市場，経営学——」『富士大学紀要』第39巻第2号(第71号)、2007年3月、63-74頁。
---	--

【学会発表】

1	「社会責任論と社会呼応論についての試論 —Business Ethicsに至る理論考察—」実践経営学会・関東支部研究会1989年5月。
2	「Business Ethicsにおける事例研究の有効性と方向について」日本経営教育学会・全国研究大会、1989年6月。
3	「企業倫理（Business Ethics）と組織文化（Organizational Culture）に関する検証」実践経営学会・全国大会、1989年10月。
4	「Business Ethics（企業倫理）と計画（戦略形成）の問題 —R. E. FreemanとD. R. Gilbert. jr.の『戦略』に対する問題意識を手掛かりにして—」実践経営学会・全国大会、1990年6月。
5	「倫理論と経営での計画をめぐる一考察」実践経営学会・全国大会、1990年10月。
6	「人間の価値を基盤とする新たな企業戦略の構築への試み —R. E. Freemanらの戦略論を媒介にして—」日本経営教育学会・全国研究大会、1990年10月。
7	「経営理論における個別倫理論の展開」実践経営学会・全国大会、1991年9月。
8	「関西の企業450社の社会貢献度調査報告」（共）実践経営学会・全国大会、1991年9月。
9	「Business Ethicsの状況について」実践経営学会・北陸支部研究会、1993年6月。
10	「経営理論における個別倫理論の展開（2） —モデルとしてのBusiness Ethics—」実践経営学会・全国大会、1993年11月。

11	「アメリカ金融市場における悪行：貯蓄貸付組合の腐敗・崩壊からの考察」実践経営学会・関西支部研究会、1996年3月。
12	「経営における権力の問題」実践経営学会・北陸支部研究会、1997年6月。
13	「企業の内部告発について」実践経営学会・北陸支部研究会、1998年12月。
14	「Business Ethicsにおける問題点の再考」実践経営学会・全国大会、1999年9月。
15	「人間資源管理とBusiness Ethics」実践経営学会・全国大会、2001年9月。
16	「組織における忠誠心の考察－内部告発を手がかりに－」日本労務学会・東北部会、2001年10月。
17	「組織における責任の考察」日本労務学会・全国大会、2002年6月。
18	「統計手法とその一般的なあり方及び現在、日本で展開されている『調査』に対する批判」2004年度 統計関連学会 連合大会、2004年9月。
19	「内部告発と利害関係者における忠誠心・責任の関係について」実践経営学会・全国大会、2004年9月。
20	「1920年代におけるアメリカ経営学の一分野としての Business Ethics についての一考察－企業、市場、経営学－」日本労務学会・全国大会、2005年7月。
21	「統合による社会契約論・小考」実践経営学会・全国大会、2005年9月。
22	「ある経済学における方法論の著作を巡って」実践経営学会・全国大会、2006年9月。
23	「内部告発と組織・経営を巡る一考察」実践経営学会・東北支部会、2008年12月。
24	「『内部告発』と『内部告発の許容可能性』－ダスカの所論を中心として－の考察」実践経営学会・東北支部会、2009年11月。
25	「1950年代における企業倫理の一考察－Ohmannの所論を手がかりにして－」実践経営学会・東北支部会、2011年11月。
26	「1950年代の経営倫理の研究に関する一考察」実践経営学会・東北支部会、2012年11月。

#### 【教職歴】

1	七尾短期大学（講師、助教授） 1991年4月から1999年3月まで。
2	富士大学（助教授、教授） 1999年4月から、現在に至る。
3	宮城大学・事業構想学部（非常勤講師） 2008年10月から、現在に至る。

#### 【内外における公開講座等の講師】

1	県立花巻北高校における公開授業（2006年9月）
2	県立花北青雲高校におけるインターンシップ（2007年9月）
3	県立花北青雲高校におけるインターンシップ（2008年10月）
4	富士大学市民セミナー（2009年9月）
5	岩手5大学コンソーシアム「いわての大学に行こう！ いわて5大学、駅前講義」（2015年8月）

#### 【社会的活動】

1	岩手県農業研究センター 外部評価委員（平成18年度・平成19年度）
2	実践経営学会 理事（2005年4月より2008年3月まで）

3	実践経営学会 常任理事及び研究プロジェクト・チーフ (2008年4月から2011年3月まで。)
4	実践経営学会 副会長 (2011年4月から2013年3月まで)。